

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 3 月 8 日作成)

小委員会名	地震荷重比較検討小委員会		主 査 名：高田毅士 就任年月：2003 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 荷重運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：神田 順
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・2006 年度は、各種耐震設計法における設計用地震荷重の比較を継続して行い、 現行設計法の問題点を明らかにするとともに、耐震設計において、地域係数、用途係数（重要度係数）の導入に向けた検討を行う。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし		
	井上超(ハザマ) 石井透(清水) 石田寛(鹿島) 石山祐二(北大) 曾田五月也(早大) 田村良一(大成) 藤堂正喜(戸田) 中村博一(フォーラムエイト) 福島誠一郎(東電設計) 松村和雄(鹿児島大)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2005 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 荷重指針(2004)版の英文化(HP)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 少し遅れ気味
委員会活動の問題点・課題	1. 2006 年秋に地震荷重シンポジウムを開催予定